

1-1 建物概要			1-2 外観														
建物名称	(仮称)大阪市浪速区幸町3丁目マンション 新築計画																
建設地	浪速区幸町3丁目																
建築用途	共同住宅(自転車置場・バイク置場付き)																
建築主																	
設計者																	
敷地面積	309.13	m ²															
建築面積	184.29	m ²															
延床面積	2,301.91	m ²															
構造/階数	RC造	/ 地上15階															
完了年(予定)	2025年3月																
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)			2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)			2-3 大項目の評価(レーダーチャート)											
A BEE =1.5 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★			★ ★ ★ ★ ★ 30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 0 46 92 138 184 230 (kg-CO₂/年・m²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです			ラベル表示 有											
2-4 中項目の評価(バーチャート)																	
Q 環境品質			Q のスコア= 3.0														
Q1 室内環境			Q1のスコア= 3.2		Q2 サービス性能		Q2のスコア= 2.8		Q3 室外環境 (敷地内)		Q3のスコア= 2.8						
LR 環境負荷低減性			LR のスコア= 3.7														
LR1 エネルギー			LR1のスコア= 4.1		LR2 資源・マテリアル		LR2のスコア= 3.4		LR3 敷地外環境		LR3のスコア=3.5						
3 設計上の配慮事項																	
総合						その他											
建物全体の熱負荷を抑えた外皮計画にて、環境性に優れた建物としている。						特になし。											
Q1 室内環境						Q2 サービス性能						Q3 室外環境 (敷地内)					
開口部は採光が十分確保できる大きさとし、快適な居住環境になるように配慮した。						特になし。						特になし。					
LR1 エネルギー						LR2 資源・マテリアル						LR3 敷地外環境					
外皮性能の向上を図るとともに、LED照明を採用し、エネルギー消費の低減に努めている。						省資源化に配慮し、躯体以外にはリサイクル材を採用した。						ライフサイクルCO2を低く抑えることにより、長期にわたり環境負荷を軽減し地球温暖化の防止に付与できる建物となるよう配慮した。					



ラベル表示

環境性能		評価点		
(1)CO2削減		5.0		
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄	
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.5	ライフサイクルCO2排出率 62%	
配慮事項	省エネ対策により運用時のCO2排出量を削減している			

環境性能		評価点	
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄	
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0	
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	2.0	
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0	
配慮事項	敷地内の緑化に取り組んでいる		

環境性能		評価点	
(3) 建物の断熱性		4.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0	断熱等級4
配慮事項	Low-E複層ガラスの採用など、断熱等級4を確保		

環境性能		評価点	
(4)エネルギー削減		5.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0	BEI=0.73
配慮事項	LED照明の採用		

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分（品確法等級） 等級4 (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.73	住宅部分[BEI] 0.73	非住宅部分[BEI][BEI _m] -